

□第6回大津市中心市街地活性化協議会 議事録

日 時： 平成20年10月3日（金） 午後3時00分～午後5時00分

場 所： 大津市浜大津一丁目4番1号 社会教育会館

参加者： 委 員 酒井、宮崎、三上、山田、北嶋、八森、柴山、木村、中井、福井、
白井、井上、高田、石川、上田、戸田、町田、磯村、遠藤、
林、渡辺
オブザーバー 奥村、瀬古、伊津田、坂本、山本、佐野、加藤、浦野
事務局 高栖、山下、小西
大津市 堀出、永坂、高木
その他 大津商工会議所、報道関係2名

(順不同・敬称略)

1. 開会（まちづくり大津・事務局）

2. あいさつ（酒井会長）

3. 報告

(1) 大津市中心市街地活性化基本計画の内閣総理大臣認定及び認定後の経過について

大津市より資料に沿って説明

(2) 各事業の進捗状況について

①オープンカフェ（なぎさ公園テナントミックス施設整備事業・湖岸公園の活用事業）の進捗状況について

事務局より資料に沿って説明

②各プロジェクトの進捗状況について

1)おもてなし情報発信プロジェクト

福井委員より資料に沿って説明

2)町家利活用プロジェクト

白井委員より資料に沿って説明

<意見交換>

- ・百町市の開催日を毎月第3土曜日に設定した理由を教えてください。
- ・毎月第3土曜日は、大津駅前商店街において三土市が開催されているため、今後相互連携を図っていくという意味で第3土曜日に設定した。

3)地域ICカードプロジェクト

木村委員より資料に沿って説明

4) エコセンタープロジェクト

中井委員よりプロジェクト会議を3回開催し、大津らしいエコセンターのあり方を検討している旨説明

③ タウンマネージメント業務に関する報告について

高栖タウンマネージャーより資料に沿って説明

4. 議題

(1) 平成21年度から実施を予定している事業の確認について

事務局より資料に沿って説明

① 大津駅前商店街寺町通り再生事業の進捗状況について

北嶋委員より資料に沿って説明

② 社会教育会館テナントミックス施設整備事業の進捗状況について

事務局より資料に沿って説明

5. その他（全体的な意見交換）

- ・ 大津市中心市街地活性化エリア内に県の施設が多々あるにも関わらず、計画の中にそれら施設の利活用に関する事業がないのはなぜか。
- ・ びわこホールも県の施設なので、今後は是非中心市街地の活性化に向けて多いに活用してほしい。
- ・ 今後、市と県が協力して中心市街地の活性化に取り組むように協議会から県へ伝えたらどうか。
- ・ 協議会から伝えるよりも、大津市として県へ要望を出すべきではないか。
- ・ 県としても市としても県都を活性化するという意味で目標は同じなのだから、まずは協議会として県へ活性化に向けた研究を協力して取り組むよう伝えてはどうか。
- ・ 県としては、現在予算を削減され、全体的に動きのとりにくい状況となっているが、是非県の担当課に対して積極的に声をかけてほしい。
- ・ 県は商業観光課が、協議会はまちづくり大津が窓口となり、調整を進めていけたら思う。
- ・ びわこホールでは年間を通して様々なイベントが開催されており、多くの利用者が訪れている。海外からのゲストを招いてのイベントもあり、オペラなどは開催日の1ヶ月ほど前から出演者がびわこホール周辺のホテルに滞在し、練習を行う。出演者は時には200名ほどになることもあり、彼らは滞在中まちなかで食事・ショッピングをすることになる。今後、びわこホールで開催されるイベントとまちなかで開催されるイベントなどを連携させることはまちなかの活性化に効果的だと思う。

次回 12月4日(木) 社会教育会館 午後3時より

6. 閉会